

「進学届入力下書き用紙」の変更について

皆さんへは、既に高等学校等を通じて、「奨学生採用候補者の皆さんへ」「進学届入力下書き用紙」等をお渡ししてありますが、日本学生支援機構の進学届入力画面に一部変更が生じました。

変更後の進学届入力画面に沿った「進学届入力下書き用紙」を用意しましたので、よく読んで入力準備をしてください。

【変更点】

(1) 進学届の画面の順番が変更になります。

変更前 (以前に高等学校等で配付された内容)	変更後 (今回進学先で配付された内容)
Aー誓約欄	Aー誓約欄
Bー保証制度	(変更後の) Bーあなたの進学した大学(学校)情報
Cーあなたの返還誓約書情報	(変更後の) Cー奨学金申込情報
Dーあなたの進学した大学(学校情報)	(変更後の) Dー保証制度
Eー奨学金申込情報	(変更後の) Eーあなたの返還誓約書情報
Fー奨学金振込口座情報	Fー奨学金振込口座情報

(2) 「(変更後の) Cー奨学金申込情報」画面において、第一種奨学金の返還方式について、「所得連動返還方式」または「定額返還方式」のいずれかを選択する設問が追加されます。

なお、平成 29 年度入学者用「奨学金を希望する皆さんへ」9 ページで説明していた「所得連動返還型無利子奨学金」制度は、「猶予年限特例」という名称に変更となりました。審査の結果この特例に合致すると認められている人は、「所得連動返還方式」または「定額返還方式」の後に(猶予年限特例)と表示されます(3ページ)。

(3) 「(変更後の) Cー奨学金申込情報」画面において、第一種奨学金の返還方式として「所得連動返還方式」を選択した方は、保証制度は「機関保証」とすることが必須となるため、「(変更後の) Dー保証制度」画面において、第一種奨学金の保証制度は「機関保証に加入」になります(6ページ)。

(4) 併用貸与(第一種奨学金と第二種奨学金の両方の貸与を受けること)希望者で、申込時に「連帯保証人・保証人を選任します。」を選択した方が、「(変更後の) Cー奨学金申込情報」画面において、第一種奨学金の返還方式として「所得連動返還方式」を選択した場合は、「(変更後の) Dー保証制度」画面において、第一種奨学金の保証制度は「機関保証に加入」となるため、第二種奨学金の保証制度をあらためて選択することができます(6ページ)。

※下書き用紙に示している進学届の内容は平成29年3月現在のものであり、実際の内容とは異なる場合があります※

平成29年度入学者用

進学届入力下書き用紙

(大学・短期大学・専修学校専門課程用)



進学届の提出にあたっては、この「進学届入力下書き用紙」に記入し、間違いがないことを確認したうえで、下記「進学届提出用ホームページアドレス」にアクセスして入力してください。

なお、入力が完了すると進学届提出情報一覧が表示されますので、入力間違いをしていないか、入力もれがないか内容を再確認し、そのうえで、送信ボタンを押してください。一度、送信ボタンを押すと、入力内容の変更・再提出はできません。入力間違いや入力もれによって、奨学金の振込みに遅れが生じることがあります。入力にあたっては、十分に注意してください。

進学届提出用ホームページアドレス (URL) <http://www.sas.jasso.go.jp/>

受付時間 8:00 ~ 25:00 (最終締切日の受付時間は8:00 ~ 24:00)

注意!

※学校が定める期限までに進学届の手続きを行ってください。

※以下の内容および「奨学生採用候補者の皆さんへ」14ページ以降の「『進学届』提出マニュアル」をよく読んで入力準備をしてください。進学後、学校が実施する説明会等には必ず出席し、入力にあたって不明な点などがあれば進学先の学校に確認してください。また、日本学生支援機構のホームページに「よくある質問」などの情報を掲載していますので参考にしてください。

入力もれがあると、次の画面へ進めません。下記に記載されている **A-誓約書** などは、進学届の画面ごとの表題です。また、下記の各記入欄は、入力にあたり、特に注意していただきたい項目を抜粋したものです。実際の入力画面とは異なります。

文字入力について

(1) 旧字体や複雑な文字の入力

「崎」、「高」、「吉」、「濱」、「桑」、「柳」などの文字は、表示される場合もありますが、システム上受付できません。

該当する文字の新字体「崎」、「高」、「吉」、「浜」、「桑」、「柳」などで入力してください。新字体が無い場合は、カタカナで入力してください。

カタカナの「ヲ」は、表示される場合もありますが、システム上受付できません。「ヲ」と入力しても「オ」と読みかえることになります。

(2) 外国人氏名の入力

①ファーストネームとミドルネームはまとめて入力してください。(例) 奨学 ジョン 太郎 → 奨学 ジョン太郎

②氏名が全てカタカナの場合は、漢字氏名・カナ氏名欄は、全てカタカナで入力してください。これ以外の場合は、前記①(例)のように入力してください。

③漢字氏名の姓・名は各5文字、カナ氏名の姓・名は各15文字まで入力できます。制限文字数を超える場合は、入力できる文字数まで入力してください。

(氏名が途中で途切れても構いません。)

識別番号 ※すべて半角です。

学校の識別番号(ユーザIDとパスワード)
を入力して、送信ボタンを押してください。

ユーザID

パスワード

進学先の学校へ「採用候補者決定通知【進学先提出用】」等必要書類を提出すると、進学先の学校から交付されます。

進学届提出用パスワード

パスワード

「採用候補者決定通知【本人保管用】」に記載されています。

A-誓約欄 1/6画面

あなたの氏名等

誓約日

平成 年 月 日 (半角)

姓

名

漢字氏名

カナ氏名

進学届を入力する日

※氏名には本名を記入(入力)してください。

姓と名は全角で各5文字以内

姓と名は全角で各15文字以内

Bーあなたの進学した大学（学校）情報 2/6画面 **※ 特に、卒業予定年と修業年限は間違いやすいため、確認してから入力してください。**

進学先の学校情報

- あなたの学校名は ※自動的に表示されます。 です。ね。
- あなたの学籍（学生証）番号を記入してください。
学籍（学生証）番号が、まだ確定していない人は未記入のまま進んでください。
- 学部（科）・分野学科
- 昼夜課程 昼 夜 昼夜開講
- 入学年月 2017 年 4 月
- 卒業予定年月 年 月
- 修業年限 年 月

必ず進学先の学校に確認してください。
該当するものを選択してください。
※入力内容は変更できません。
下記の表を参考に、正しく選択してください。
下記の表を参考に、正しく選択してください。

専修学校（専門課程）、短期大学への進学者は、事前に進学先の学校で、自分の分野学科名を確認のうえ、プルダウンリストから正しく選択してください。

（例）入学年月 2017年4月の場合

項目	6年制学部	4年制学部	3年制短大等	2年制短大等
卒業予定年月	2023年3月	2021年3月	2020年3月	2019年3月
修業年限	6年0ヶ月	4年0ヶ月	3年0ヶ月	2年0ヶ月

Cー奨学金申込情報 3/6画面

- 第一種奨学金の採用候補者は（1）を記入してください。
 - 第二種奨学金の採用候補者は（2）を記入してください。
 - 併用貸与の採用候補者は（1）、（2）どちらも記入してください。
 - 入学時特別増額貸与奨学金の採用候補者は、（2）の後半の該当箇所も記入してください。
- ※予約申し込み時に選択した第二種奨学金の貸与月額や入学時特別増額貸与奨学金の貸与額を変更する場合は、該当の項目で「いいえ」を選択してください。

- （1）第一種奨学金について次のことに答えてください。
（a）あなたの希望する月額の種類を1つ選択してください。
（家族と一緒に住んでいない人は、自宅外月額を希望することができます。）

あなたは申込時に 自宅月額または自宅外月額 3万円 を選択しています。

「採用候補者決定通知【進学先提出用】【本人保管用】」に記載されています。進学届上で変更可能です。
変更する場合は、変更後の金額を選択してください。

（a）○3万円

進学先	国・公立		私立	
	自宅	自宅外	自宅	自宅外
大 学	○4万5千円	○5万1千円	○5万4千円	○6万4千円
短 期 大 学 専 修（ 専 門 ）	○4万5千円	○5万1千円	○5万3千円	○6万円

進学先・通学形態によって表示される金額が異なります。

自宅外月額は、次の事項に該当し、希望する方に貸与します。

- ア 平成29年4月時点で自宅外（下宿等）から通学している人。
- イ 両親共にはいないなど、特別の事情がある人。なお、自宅外から通学している人は、自宅月額を選択することもできます。

- (b) あなたは家族と同居していますか。 (b) はい いいえ
- (c) あなたが希望する第一種奨学金の貸与始期は 2017年 4月ですね。 (c) はい いいえ……変更できません。
- (d) あなたの希望する第一種奨学金の返還方式を選択してください。

(注) 所得連動返還方式を希望する場合、保証制度は「機関保証に加入」になります。

→ (d) 所得連動返還方式 定額返還方式

【第一種奨学金の返還方式】下記の説明をよく読み、返還方式を選択してください。

	所得連動返還方式	定額返還方式
返還額の算出	前年の所得に応じてその年の毎月の返還額が決まります（「課税対象所得」×9%÷12）。所得の変動に応じて毎月の返還額が変動し、返還期間も変動します。	貸与総額に応じて月々の返還額が算出され、返還完了まで定額で返還する制度です。
保証制度	必ず「機関保証に加入」となります。	機関保証制度または人的保証制度のいずれかを選択します。
個人番号（マイナンバー）の提出	必要です。なお、提出方法は学校の指示に従って行ってください。	不要です。

※なお、第一種奨学金の申込時の家計収入を審査の結果、以下の経済的要件に合致すると認められた場合は、学生本人が卒業後一定の収入を得られるようになるまで、返還期限を猶予する特例（「猶予年限特例」という。）が自動的に適用されます。

- ・給与収入のみの世帯：年間収入300万円以下
 - ・給与以外の所得の世帯：収入金額から必要経費（控除分）を差し引いた金額が200万円以下
- 猶予年限特例に該当する場合は（d）においては下記のとおり表示されます。

(d) あなたの希望する第一種奨学金の返還方式を選択してください。

(注) 所得連動返還方式を希望する場合、保証制度は「機関保証に加入」になります。

(d) 所得連動返還方式（猶予年限特例） 定額返還方式（猶予年限特例）

※平成29年度入学者用「奨学金を希望する皆さんへ」では、「猶予年限特例」は「所得連動返還型無利子奨学金」制度として説明されていました。

(2) 第二種奨学金について次のことに答えてください。

(a) あなたが希望する第二種奨学金の貸与月額は 万円ですね。 (a) はい いいえ ←

変更する場合は、変更後の金額を選択してください。

変更する場合は、「いいえ」を選択してください。

(a) あなたの希望する月額を1つ選択してください。 (a) 3万円 5万円 8万円 10万円 12万円

入力の際の変更手順

- ① C-奨学金申込情報の画面の入力内容をすべて入力する
- ② 送信ボタンを押す
- ③ 変更点だけ内容を選択し直す
- ④ 再度送信ボタンを押す

(b) あなたが希望する第二種奨学金の貸与始期は 2017年 4月ですね。(b) ○はい ○いいえ……変更できません。

・私立大学の医学・歯学・薬学・獣医学部に進学し、第二種奨学金の貸与月額で12万円を選択した人は増額貸与を受けることができます。以下の項目に答えてください。

- (1) 4万円の増額貸与を希望する (医・歯学部)
- (2) 2万円の増額貸与を希望する (薬・獣医学部)
- (3) 増額貸与を希望しない

・併用貸与の採用候補者で、さらに第二種奨学金で12万円を希望している場合、以下の欄も記入してください。

※貸与月額について確認してください。

あなたは、併用貸与を希望しています。併用貸与を受けると貸与総額及び毎月の返還額が多額となります。

この進学届提出手続終了後、貸与月額が適切であるか再度確認してください。

○はい ○いいえ

第二種奨学金の最高月額を必要とする理由を具体的に記入してください。(全角200文字以内)

(注) 学校担当者から確認等を行う場合があります。

・入学時特別増額貸与奨学金の採用候補者は、以下の欄も記入してください。

・あなたは 入学時特別増額貸与奨学金の採用候補者 です。

以下の項目に答えてください。

(1) あなたは労金から入学時必要資金融資(以後、融資と記載)を受けていますか? (1) ○はい ○いいえ

(注) 労働金庫(労金)の「入学時必要資金融資」を受けた方は、必ず「はい」を選択してください。

「はい」を選択すると、奨学金振込口座は「労働金庫」のみ選択可能となります。

もし、労金の「入学時必要資金融資」を受けていない人が誤って「はい」を選択した場合は、労金以外の金融機関を選択できなくなりますので、注意してください。

※ 「入学時必要資金融資」は日本政策金融公庫の「国の教育ローン」とは別のものです。

(2) あなたは入学時特別増額貸与奨学金の貸与を希望しますか。

(2) ○はい ○いいえ

労金から融資を受けている場合、入学時特別増額貸与奨学金は辞退できません。

↑
辞退する場合は、「いいえ」を選択してください。

【重要】 入学時特別増額貸与奨学金の希望をあらためて確認します。

貸与を希望する場合は「はい」を、希望しない場合は「いいえ」を選んでください。「いいえ」を選択した場合、入学時特別増額貸与奨学金を「辞退」することになります。

進学届において入学時特別増額貸与奨学金を「辞退」した場合は、辞退の取消しや再度の申込みはできませんので、「はい」「いいえ」の選択には十分注意してください。

なお、労働金庫の入学時必要資金融資を受けている人は、「いいえ」を選択することはできません。

(3) あなたが希望する入学時特別増額貸与奨学金の金額は 万円ですね。 (3) はい いいえ

「採用候補者決定通知【進学先提出用】【本人保管用】」に記載されています。
進学届上で変更可能です。

※労働金庫の「入学時必要資金融資」を受けた方は、「入学時必要資金融資」の金額より低い金額を選択しないようにしてください。

変更する場合は、「いいえ」を選択してください。

「いいえ」選択後の画面はこちら

(3) あなたが希望する入学時特別増額貸与奨学金の金額を選択してください。 10万円 20万円 30万円 40万円 50万円

【重要】 別途「申告書」の提出が必要な場合に表示されます。

(4) あなたは学校に入学時特別増額貸与奨学金奨学生採用候補者決定通知を提示し、「日本政策金融公庫の教育ローンを利用できなかったことについて (申告)」及び借入申込書・融資できない旨の通知のコピーを提出しましたか。 (4) はい いいえ

未提出の場合は、(2)で「いいえ」を選択し、入学時特別増額貸与奨学金を辞退してください。もしくは、一旦入力を中断し速やかに進学先の学校に「申告書」一式を提出のうえ、入力をやり直してください。入学時特別増額貸与奨学金を辞退する場合は(2)で「いいえ」を選択してください。

※ 必要書類を提出せずに入学時特別増額貸与奨学金の貸与を受けた場合、採用取消となり、振り込まれた奨学金の返金が必要になります。

• 第二種奨学金（併用貸与を含む）または入学時特別増額貸与奨学金の採用候補者は、次の欄も記入してください。

• あなたが希望する利率の算定方法は ですね。 はい いいえ

「採用候補者決定通知【進学先提出用】【本人保管用】」に記載されています。
進学届上で変更可能です。

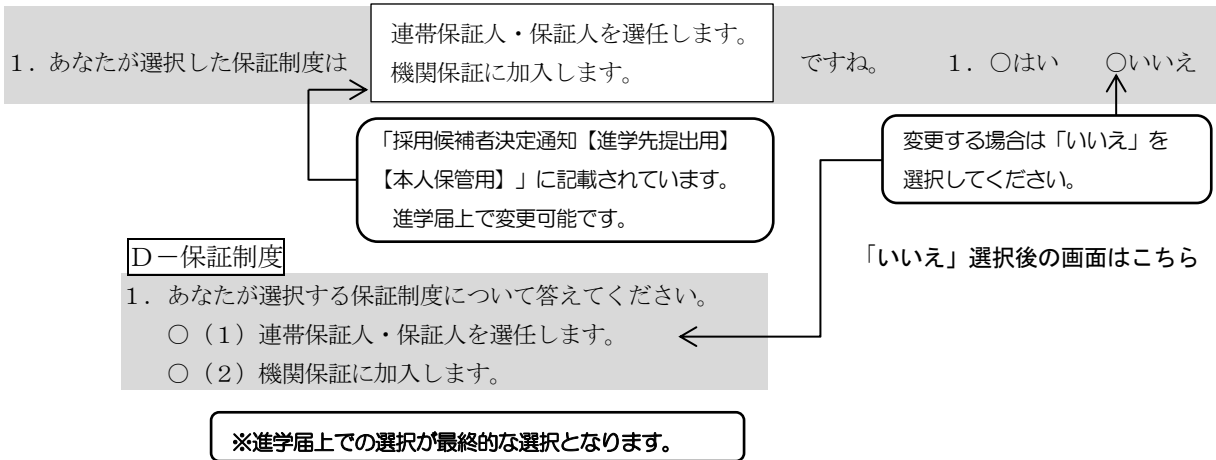
変更する場合は、「いいえ」を選択してください。

あなたが希望する利率の算定方法を選択してください。 利率固定方式 利率見直し方式

入力の際の変更手順

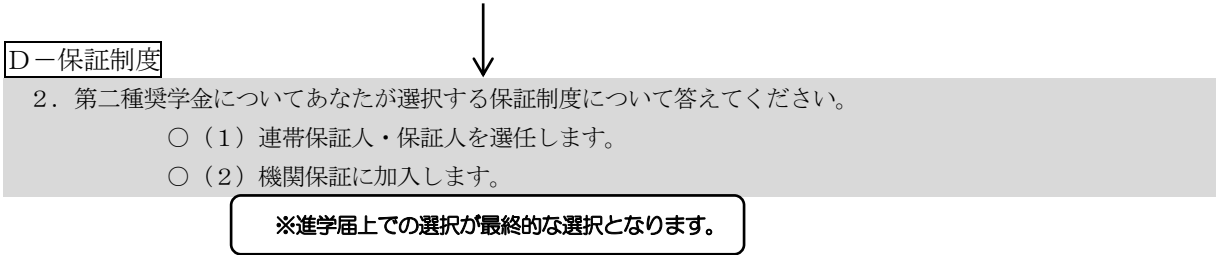
- ① C-奨学金申込情報の画面の入力内容をすべて入力する
- ② 送信ボタンを押す
- ③ 変更点だけ内容を選択し直す
- ④ 再度送信ボタンを押す

D-保証制度 4/6画面



※所得連動返還方式を希望する場合、保証制度は「機関保証に加入」になります。

※併用貸与希望者で、申込時に「連帯保証人・保証人を選任します。」を選択した方が、第一種奨学金の返還方式として「所得連動返還方式」を選択した場合は、第一種奨学金の保証制度は「機関保証に加入」となるため、第二種奨学金の保証制度をあらためて選択することができます。



E-あなたの返還誓約書情報 5/6画面

1. あなた自身について記入してください。

(1) あなたのお名前は ※自動的に表示されます。 さんです。 (1) はい いいえ

進学届上で氏名の変更はできません。氏名に変更がある場合でも、ひとまず進学届画面で表示される氏名で「はい」を選択し入力を継続してください。進学届送信後に、別途改氏名等の手続きが必要です。速やかに進学した学校に申し出てください。

(2) あなたは ※性別(自動表示) ですね。 (2) はい いいえ

(3) あなたの生年月日は ※自動的に表示されます。 ですね。 (3) はい いいえ

「性別」、「生年月日」は進学届上で訂正可能です。訂正する場合は「いいえ」を入力して「送信」ボタンを押してください。訂正画面に移りますので、正しく入力してください。

(4) これまでに日本学生支援機構または日本育英会の奨学金の貸与を受けたことのある人は、そのなかで一番最近の奨学生番号を記入してください。(例 6020099999)

(4) 奨学生番号

機構以外の団体や都道府県等の奨学金を貸与していた場合は、入力不要です。なお、機構の奨学生番号は、3桁-2桁-6桁(計11桁)で構成されています。

・本人の市区町村発行の住民票に記載されている住所を入力してください。

住所	郵便番号	<input type="text"/> - <input type="text"/>	(半角)
住所1 (自動入力)	<input type="text"/>	 (全角)
住所2 (番地以降)	<input type="text"/>	 (全角)
電話番号	<input type="text"/> - <input type="text"/> - <input type="text"/>	(半角)
携帯番号	<input type="text"/> - <input type="text"/> - <input type="text"/>	(半角)
メールアドレス	<input type="text"/>	 (半角60文字以内)

記載例1)

住所	郵便番号	<input type="text"/> 169 - <input type="text"/> 0074	... (半角)
住所1 (自動入力)	<input type="text"/> 東京都新宿区市ヶ谷本村町3丁目		... (全角)
住所2 (番地以降)	<input type="text"/> 10-7 育英ハイツA-101		... (全角)
電話番号	<input type="text"/> 03 - <input type="text"/> XXXX - <input type="text"/> XXXX	(半角)
携帯番号	<input type="text"/> 090 - <input type="text"/> XXXX - <input type="text"/> XXXX	(半角)
メールアドレス	<input type="text"/> XXXXXXXX @ XXXXX .XX .jp	 (半角60文字以内)

固定電話又は携帯電話のどちらか一方のみ使用している場合は、使用していない欄が、空欄でも問題ありません。両方とも空欄の場合はエラーメッセージが表示されます。

正確にもれなく記入してください。

「住所1」は、郵便番号を入力し、表示される住所一覧の中から正しい住所を選択してください。

「住所2」には、「住所1」の続きの住所を記入してください。

※ マンション・アパート建物名称に、ローマ数字（Ⅰ、Ⅱ、Ⅲなど）は使用できません。算用数字（1, 2, 3など）を記入してください。

2. 連帯保証人・保証人・あなた以外の連絡先について

「保証制度」画面で選択した内容と、予約申込時に入力した生年月日から算出される年齢により、画面に表示される項目は以下のとおりになります。

1. 「連帯保証人・保証人を選択します。」を選択した人は、(1)、(2)を記入してください。
2. 「機関保証に加入します。」を選択した人は、(3)を記入してください。

3. (保証制度に関係無く) 未成年者は、「3. 親権者(未成年後見人)について」を記入してください。

(1) 連帯保証人について(人的保証)

	姓	名	
漢字氏名	<input type="text"/>	<input type="text"/>	姓と名は全角で各5文字以内
カナ氏名	<input type="text"/>	<input type="text"/>	姓と名は全角で各15文字以内
生年月日	(和暦)	<input type="text"/> 年 <input type="text"/> 月 <input type="text"/> 日生(半角)	※氏名には本名を記入(入力)してください。
あなたとの続柄	<input type="text"/>		あなたからみた続柄です。(例)父、母

・連帯保証人の印鑑登録証明書(市区町村発行)に記載されている住所を入力してください。

※印鑑登録証明書には住民票と同じ住所が記載されています。

住所	郵便番号	<input type="text"/> - <input type="text"/>	(半角)
住所1(自動入力)	<input type="text"/> (全角)		
住所2(番地以降)	<input type="text"/> (全角)		
電話番号	<input type="text"/>	- <input type="text"/>	- <input type="text"/> (半角)
携帯番号	<input type="text"/>	- <input type="text"/>	- <input type="text"/> (半角)
勤務先	<input type="text"/> (全角)		
勤務先電話番号	<input type="text"/>	- <input type="text"/>	- <input type="text"/> (半角)

※連帯保証人が無職の場合は、右記にチェックを入力してください。

無職

記載例2)

勤務先 日本学生支援株式会社 ... (全角)
 勤務先電話番号 03-- ... (半角)
 記載例1)も参考にして、正確にもれなく記入してください。※勤務先がない場合は「無職」欄にチェックしてください。

(2) 保証人について(人的保証)

	姓	名	
漢字氏名	<input type="text"/>	<input type="text"/>	姓と名は全角で各5文字以内
カナ氏名	<input type="text"/>	<input type="text"/>	姓と名は全角で各15文字以内
生年月日	(和暦)	<input type="text"/> 年 <input type="text"/> 月 <input type="text"/> 日生(半角)	※氏名には本名を記入(入力)してください。
あなたとの続柄	<input type="text"/>		あなたからみた続柄です。(例)おじ、おば

・保証人の印鑑登録証明書(市区町村発行)に記載されている住所を入力してください。

※印鑑登録証明書には住民票と同じ住所が記載されています。

住所	郵便番号	<input type="text"/> - <input type="text"/>	(半角)
住所1(自動入力)	<input type="text"/> (全角)		
住所2(番地以降)	<input type="text"/> (全角)		
電話番号	<input type="text"/>	- <input type="text"/>	- <input type="text"/> (半角)
携帯番号	<input type="text"/>	- <input type="text"/>	- <input type="text"/> (半角)
勤務先	<input type="text"/> (全角)		
勤務先電話番号	<input type="text"/>	- <input type="text"/>	- <input type="text"/> (半角)

※保証人が無職の場合は、右記にチェックを入力してください。

無職

記載例1)、記載例2)を参考にして、正確にもれなく記入してください。

連帯保証人と保証人は別生計ですね。

はい いいえ

【重要】 人的保証を選択した場合の注意点

採用時に提出しなければならない書類(返還誓約書)には、進学届で入力した連帯保証人及び保証人が自署押印(実印)し、印鑑登録証明書等を添付しなければなりません。

進学届を入力する前に、連帯保証人・保証人として予定している人に上記のことを説明し、引き受けてもらうことの承諾を得ておいてください。

なお、返還誓約書(添付書類を含む。)に不備があり、その不備が解消されない場合は、奨学生としての採用が取り消されます。このとき、すでに奨学金が振り込まれていた場合は、全額一括で返金していただくことになります。

※ 連帯保証人及び保証人の要件は、「奨学生採用候補者の皆さんへ」10ページに記載されています。必ずこの要件に合致した人を選任してください。

※ 連帯保証人・保証人が要件に合致するか判断がつかない場合は、必ず進学届提出前に進学先の学校に相談してください。

・「機関保証に加入します。」（以下「機関保証」という。）の選択者は、（3）のみを記入してください。

(3) あなた以外の連絡先について（機関保証）

漢字氏名	姓	名	姓と名は全角で各5文字以内
カナ氏名			姓と名は全角で各15文字以内
生年月日	(和暦)	年	月 日生 (半角)	※氏名には本名を記入(入力)してください。
あなたとの続柄			あなたからみた続柄です。(例) 父、母
住所 郵便番号		 (半角)	
住所1 (自動入力)			 (全角)
住所2 (番地以降)			 (全角)
電話番号		 (半角)	7ページの記載例1)を参考にして、 正確にもれなく記入してください。
携帯番号		 (半角)	

機関保証を選択した場合の注意点

機構が本人と連絡が取れない場合に、機構から電話などによって本人の住所・電話番号等を照会できる人を入力する必要があります。

・未成年者の場合は「3. 親権者（未成年後見人）について」を入力してください。

※ 成年者の場合は表示されません。

3. 親権者（未成年後見人）について

人的保証を選択した人で未成年の場合、「親権者（未成年後見人）1」は連帯保証人と同一である必要があります。

選択した保証制度にかかわらず親権者が2名いる場合（父母）は、「親権者2」も必ず記入してください。

【例】「親権者（未成年後見人）1」が父で、「親権者（未成年後見人）2」が母

親権者（未成年後見人）1の情報

漢字氏名	姓	名	姓と名は全角で各5文字以内
カナ氏名			姓と名は全角で各15文字以内
生年月日	(和暦)	年	月 日生 (半角)	※氏名には本名を記入(入力)してください。
あなたとの続柄			あなたからみた続柄です。(例) 父、母
住所 郵便番号		 (半角)	
住所1 (自動入力)			 (全角)
住所2 (番地以降)			 (全角)
電話番号		 (半角)	7ページの記載例1)を参考にして、 正確にもれなく記入してください。
携帯番号		 (半角)	

親権者（未成年後見人）2の情報

漢字氏名	姓	名	姓と名は全角で各5文字以内
カナ氏名			姓と名は全角で各15文字以内
生年月日	(和暦)	年	月 日生 (半角)	※氏名には本名を記入(入力)してください。
あなたとの続柄			あなたからみた続柄です。(例) 父、母
住所 郵便番号		 (半角)	
住所1 (自動入力)			 (全角)
住所2 (番地以降)			 (全角)
電話番号		 (半角)	7ページの記載例1)、8ページ記載例2) を参考にして、正確にもれなく記入してくだ さい。母子家庭・父子家庭等、親権者が1人 の場合は、「親権者1」のみ記入し、「親権 者2」は記入しないでください。
携帯番号		 (半角)	

F-奨学金振込口座情報 6/6画面

奨学金振込口座情報

正しく登録されていないと奨学金を振り込むことができません。通帳など口座番号が分かるものを手元に用意して間違いなく記入してください。

ゆうちょ銀行以外の金融機関を奨学金振込口座に指定する場合は、(A)に金融機関、支店名、支店番号、口座番号をご記入ください。ゆうちょ銀行を奨学金振込口座に指定する場合は、(B)に通帳見開き1ページ目の左上に印字されている「5桁の記号」と「最大8桁の番号」をご記入ください。

(A) 金融機関名	<input type="text"/>
支店名	<input type="text"/>
支店番号	<input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/>
口座番号	<input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/>
(B) 口座の記号-番号	記号 <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> - 番号 <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/>

(注1) 記入した「金融機関名」・「支店名」・「支店番号」・「口座番号」、及びゆうちょ銀行の場合は「記号」・「番号」について、間違いがないかもう一度確認してください。なお、進学届上で機構に登録されている氏名の変更はできません。口座名義と採用候補者決定通知の氏名が異なる場合は、採用候補者決定通知の氏名で進学届を入力した後、直ちに進学先学校の奨学金担当者にその旨を申し出てください。別途、氏名変更の手続きが必要です。

(注2) 取扱金融機関は、ゆうちょ銀行の通常貯金口座、及び、銀行、信用金庫、労働金庫または信用組合（一部を除く）の国内の本店・支店・出張所の普通預金口座で、採用候補者本人名義の口座に限ります。なお、進学届において、採用候補者本人名義の別の普通預金口座に変更することも可能です。

休眠口座には振り込めませんので、休眠口座となっていないか確認してください。

(注3) 労働金庫の入学時必要資金融資を受けている人は、労働金庫以外の口座を登録することはできません。

※金融機関に「労働金庫」しか選択できない場合※

「C-奨学金申込情報 4」ページ(1)の設問に「はい」と入力すると、振込口座は労働金庫しか選択できません。

誤って「はい」を選択してしまった場合でも、前の画面に戻ることはできません。誤って「はい」を選択してしまった場合は、いったん労働金庫を選択して先に進み「送信」ボタンを押し、「進学届提出情報一覧」画面で訂正してください。

＜奨学金申込時に口座を登録済みの人＞

申込時に登録した振込口座情報が表示されます。誤りがないか必ず確認してください。

「金融機関」、「支店名」及び「口座番号」は、訂正可能です。訂正する場合は訂正したい設問に対し「いいえ」を選択して「送信」ボタンを押してください。口座登録画面に移りますので正しく入力直してください。

※ 労働金庫の「入学時必要資金融資」を受けた人は、労働金庫の口座を登録してください（労働金庫以外の金融機関の口座を登録することはできません。）。

【ここに通帳（見開きの1ページ目など）のコピーを貼り付けてください】

ただし、進学先の学校から特別の指示があった場合は、その指示に従ってください。